

委員会視察成果報告書

8年 10月8日

犬山市議会議長

議員名 玉置 ゆきや

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	8年 10月6日(火)
(2) 視 察 地	神奈川県愛川町
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会（総務委員会）
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	消防団活動について 愛川町は昭和30年1月の合併を機に消防団が発足している。 当時の団員数が575人で様々な災害から人命や財産を守り続けられている歴史がある。 平成24年には消防長官表彰及び日本消防協会表彰旗を授与されている。また、全国消防操法大会にも出場されて最高栄誉の「まとい」を受賞されている。 消防団は現在、3つの分団と機能別消防団(基本団員と同等の活動ができない人が特定の活動や役割及び大規模災害に従事する団員)に分かれている。 機能別消防団は、主に内陸工業団地協同組合と大塚下団地共栄会にある事業所の従業員で構成されており、活動は平日の就業中工業団地内で発生した建物火災及び地震などによる大規模火災の際に出動し基本団員の支援を行う。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	当市は、消防団員の減少がある中でその要因の一つとして消防操法大会の訓練が県大会と市大会で年に2回、数カ月におよび行われており団員の負担となっている。愛川町は隔年で県大会、町大会となっており当市と比べると、若干 負担は少ない。また林野火災の訓練などより実践にそくした訓練に変わってきているように感じた。



委員会視察成果報告書

8年 10月8日

犬山市議会議長

議員名 玉置 ゆきや

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	8年 10月7日(水)
(2) 視 察 地	茨城県つくば市 (NPO法人みどり一む)
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (総務委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	町内会のDXについて みどり一むは、つくばしみどり地区近隣住民による地域住環境向上に向けた取り組みを行う非営利団体です。 持続可能な町内会運営を行うために、町内会運営の業務委託事業を請け負っている。ここ10年間は町内会の業務の見直しを行い、スリム化、定型化に取り組んできた。ここ数年でAIも発展が著しく進んだのでAIを活用した町内会業務支援アプリをつくり町内会の業務を最低限の4つに減らした。 現在は、会費も貰わず 会費を貰わない=責任を負わない 会計監査、会計、班長をなくしてエリアマネージャーをおいて運営している。
(5) 犬山市に 対する提言	当市でも町内会の運営は厳しい、高齢化と 働き手世代の役員就任により仕事と町内会業務の両立をどうするか考えなければならない。紙はゴミとなり燃やす、それを燃やす焼却炉はゴミが増えるほど劣化する。ゴミを減らせば市の軽費が下がる。それを住民に説明する時に分かり易い材料とする。新規の町内会立ち上げは不動産屋を窓口にするとスムーズである。

